



## 新型コロナワクチン Q&A

※コロナワクチンについては厚生労働省 HP より抜粋した内容になっています。

### ワクチン接種

#### Q1. 初回接種（1回目・2回目）としての希望ですが、申し込みできますか

A1. できません。

前回接種から5ヶ月以上経過した方を対象とする追加（3回目および4回目）接種です。

#### Q2. これまでの接種を県外で受けましたが、大学拠点での追加接種を受けることができますか

A2. これまでの接種が県外（または県内の医療機関等）であっても、前回の接種から5ヶ月以上経っていれば、大学拠点での追加接種を受けることができます。

#### Q3. 新型コロナウイルスに感染したことのある人も追加接種できますか

A3. 目安として3ヶ月経過していれば接種可能とされていますが、最終的には自身の判断となります。

① 3回目接種後に感染した方（今回が4回目接種の方）

体調が回復していれば接種可能ですが、主治医に相談するか、接種会場の医師に感染したこととその時期を申し出てください。

② 初回接種を終えた後に感染した方（今回が3回目接種の方）

体調が回復してから3回目接種までの間隔については、3ヶ月を目安とされていますが、2回目接種から5ヶ月以上経過している場合に限られています。

（例：2回目接種から4ヶ月後に感染した場合、3回目接種は2回目接種から7ヶ月後）

#### Q4. 前回の接種後に引っ越しをしましたが、接種券は現在住んでいる自治体から送られてくるのでしょうか

---

A4. 接種券の発送後に住民票所在地が変更となった場合は、転入後の市町村に申請を行うことで接種券の再発行が可能ですので、転入した市町村へお問い合わせください。

#### Q5. 接種日時の変更はできますか。

---

A5. 日時の変更やキャンセルについては担当部署より後日周知されますので、各自で御確認ください。

#### Q6. 接種当日、発熱等体調が悪くなった場合どうすればいいですか

---

A6. 発熱（37.5℃以上）のある場合は接種できません（次ページ Q4 参照）。  
ワクチンの無駄が発生しますので、必ずキャンセルの連絡をしてください。  
なお、当日キャンセルの連絡先は担当部署より後日周知されます。

### ワクチンの基本情報

---

#### Q1. 接種のワクチンの種類を教えてください

---

A1. モデルナ社製ワクチンで、従来株（新型コロナウイルス感染症発生時の株）に由来する成分と、オミクロン株に由来する成分の両方を含む「2価ワクチン」です。

※ モデルナ社製 オミクロン株対応2価ワクチン（従来株（起源株）／オミクロン株 BA.1）

#### Q2. 接種方法・接種間隔・交差接種等について教えてください

---

A2. 接種方法：上腕の筋肉に、1回0.5mlを接種します

接種間隔：前回の接種完了から5ヶ月以上経過

（例えば、前回接種日が6月4日ならば、追加接種は11月4日から可能）

なお、接種間隔については見直される場合があります

交差接種：前回までの接種に用いたワクチンの種類にかかわらず、本ワクチンの接種が可能です

その他：現時点で、本ワクチンの接種は1回に限られます

### Q3. ワクチンの効果はどのくらいですか

---

A3. オミクロン株対応ワクチンは、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果とともに、持続期間が短い可能性があるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されています。また、2価ワクチンである（異なる2種類の抗原がある）ことより、多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。そのため、今後の変異株に対して有効である可能性がより高いことが期待されています。

### Q4. 病気がありますが接種できますか

---

A4. 以下の①の場合を除いて接種は可能です。

なお、接種の可否が不明な方や②の方は、主治医と相談してください。

#### ① 接種できない人

- あきらかに発熱している（37.5℃以上）
- 重い急性疾患にかかっている
- 本ワクチンの成分に重度の過敏症（アナフィラキシーや全身性の皮膚症状、呼吸困難、血圧低下等の症状）の既往がある
- 上記以外で、接種が不適當な状態にある

#### ② 接種に注意が必要な人

- 抗凝固療法を受けている、血小板減少症または凝固障害がある
- 過去に免疫不全の診断を受けた、近親者に先天性免疫不全症の方がいる
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出たことがある
- 過去にけいれんを起こしたことがある
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こる恐れがある

### Q5. アレルギーがありますが接種できますか

---

A5. 食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎（花粉症等）の方も、接種は可能です。即時型のアレルギーの既往のある方は接種時に申し出てください。不安のある方は、主治医に相談してください。

## ワクチンの副反応

---

### Q1. ワクチンの副反応にはどんなものがありますか

---

A1. 主な副反応として、注射した部分の痛み、頭痛、疲労、発熱等がありますが、現時点で重大な懸念は認められないことが確認されています。

### Q2. 初回接種と追加接種で副反応の違いはありますか

---

A2. オミクロン株対応ワクチンは新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。  
接種後に気になる症状がみられた場合は、医療機関に御相談ください。

### Q3. 接種後の副反応の相談機関を教えてください

---

- A3. ① 高知県新型コロナウイルスワクチン専門相談電話  
ワクチン接種後の副反応に関する問い合わせに対応しています。  
受付時間：9時～21時（土日祝含む）  
電話：088-823-9889
- ② 高知大学保健管理センター  
ワクチンに関する問い合わせも対応しています。  
〈朝倉キャンパス〉電話：088-844-8158  
受付時間：9時～17時（土日祝除く）  
〈物部キャンパス〉電話：088-864-5121  
受付時間：9時～17時（土日祝除く）  
〈岡豊キャンパス〉電話：088-880-2581  
受付時間：9時～17時（土日祝除く）

## その他

---

### Q1. ワクチンを受けた後の注意点を教えてください

---

A1. ワクチンを受けた日は、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。接種当日の入浴は問題ありませんが、接種部位は強くこすらないでください。

## Q2. ワクチンを接種すれば、マスクはしなくていいですか

---

A2. ワクチンを接種することで、発症を予防する効果だけでなく、感染を予防する効果も示唆するデータが報告されていますが、その効果は100%ではありません。接種後も引き続き、3密の回避・マスクの着用・手洗い・アルコール消毒等をお願いします。